

群馬県委託事業『孤独・孤立対策推進事業』

令和8年度孤独・孤立対策 「つながりサポーター」養成講座開催要項

1. 目的

単身世帯の増加や働き方の多様化などにより、家族や地域、会社などとのつながりが薄くなっている現代社会においては、誰もが孤独・孤立状態に陥りやすい状況になっています。孤独・孤立状態になると、最初は小さな悩みや困りごとであったものが、一人で抱えこんでしまうことで複雑化・深刻化することがあります。こうした状況に対応するため、国は令和3年12月に「孤独・孤立対策の重点計画」を策定し、令和5年4月には「孤独・孤立対策推進法」が施行されました。

孤独・孤立に関する知識を学び、参加者一人ひとりが孤独・孤立について考えることにより、地域における人と人とのつながりが促進されることを目的に、「つながりサポーター」養成講座を開催します。

2. 日時・会場

(1) 藤岡市（定員 80 名程度）

◎令和8年9月16日（水）10：00～12：30

※講座自体は10：30～1時間半程度

◎ふじまるホール（藤岡市藤岡 942-1 藤岡市複合施設ふじまる）

◎会場内にて、地域の就労支援施設などによる物販や活動紹介ブース、
なんでも福祉相談ブースなどを併設し、開催します。

(2) 渋川市（定員 100 名程度）

◎令和8年10月24日（土）11：00～12：30

◎渋川市子持福祉会館（渋川市吹屋 658-20）

◎同日 10：00～16：00 子持ふれあい公園一帯にて開催される

「つながるフェスティバル（主催：渋川市社会福祉協議会）」内にて開催します。

3. 主催

社会福祉法人 群馬県社会福祉協議会

4. 共催／後援

(1) 後援：藤岡市社会福祉協議会

(2) 共催：渋川市社会福祉協議会

5. 対象

孤独・孤立に関心のある方（どなたでもご参加いただけます）

6. 内容（予定）

（1）藤岡市

時間	内容	備考
10:00～	講座受付・物販等開始	物販・活動 紹介ブース、 相談ブース は講座中も 利用可能。
10:30～10:35	開会・あいさつ	
10:35～	つながりサポーター養成講座開始 講師：（特非） Annaka ひだまりマルシェ 代表理事 神戸 るみ 氏 （孤独・孤立対策官民連携 PF 幹事団体） ◎講義と簡単な個人ワークを行います。 ◎テキストは配布します。 筆記用具をお持ちいただけますと幸いです。	
12:00	つながりサポーター養成講座終了	
12:30	物販等終了	

（2）渋川市

時間	内容	備考
10:00～	つながるフェスティバル開始	つながる フェスティ バルは 講座中も 開催して います。
10:30～11:00	講座受付	
11:00～11:05	開会・あいさつ	
11:05～	つながりサポーター養成講座開始 講師：（社福）誠光会 障害者支援施設 誠光荘 支援部長 藤井 友和 氏（なんでも福祉相談員） ◎講義と簡単な個人ワークを行います。 ◎テキストは配布します。 筆記用具をお持ちいただけますと幸いです。	
12:30	つながりサポーター養成講座終了	
16:00	つながるフェスティバル終了	

7. 参加申込

参加希望者は、下記により期日までにお申し込みください。

◎当日参加も可能ですが、修了証発行にあたり予約がスムーズです。

(1) 藤岡市 (9/16 水)



<https://forms.gle/4Vf1NMtA5ERsvtKA>

申込〆切

令和8年9月4日(金)

(2) 渋川市 (10/24 土)



<https://forms.gle/C4p5DZHegHaGKU36>

申込〆切

令和8年10月9日(金)

8. その他

お申し込みの際し、いただきました個人情報、本講座の運営にのみ使用します。
本講座は内閣府(孤独・孤立対策推進室)による「つながりサポーター」の養成に基づくものであり、内容は内閣府作成テキストに準拠しています。
受講修了いただいた方に修了証を発行いたします。

9. お問い合わせ

群馬県社会福祉協議会 権利擁護・子ども若者支援課 相馬
(群馬県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム事務局)
〒371-8525 前橋市新前橋町 13-12
TEL : 027-255-6111 Mail : kenri-kowaka@g-shakyo.or.jp



群馬県では孤独・孤立官民連携プラットフォーム
会員を募集しています。
入会申請はポータルサイトから可能です。

【参考】つながりサポーター養成講座テキストより

「つながりサポーター」とは？

「つながりサポーター」は、なにか「特別なことをする人」
「しなければならない人」ではありません。

孤独・孤立の問題について知識を身につけ、
身の回りの人に関心をもち、
できる範囲で困っている人をサポートする人です。

孤独・孤立の問題は、生活環境や雇用環境の変化などで、
誰にでも起こり得ます。
まずは、孤独・孤立について正しく「知る」ことで、
孤独・孤立の問題を偏見なく「自分ごと」として捉えていくことが
大切です。

